

微分積分学第一 (LAS.M101-06)

山田光太郎

`kotaro@math.titech.ac.jp`

`http://www.official.kotaroy.com/class/2024/calc-1/`

東京工業大学

2024/07/04

中間試験（期末試験）予告

- ▶ 最前列にある用紙をお一人1枚ずつお持ちください。
枚数に余裕がありませんのでお一人1枚厳守でお願いいたします。

以下の日程で中間試験を実施します

日時：2024年7月18日（木曜日）10時50分-12時20分
(10時45分までには指定の座席に着席してください)

当日指定

場所：WL1-401 講義室（この科目の講義・演習の会場）

試験範囲：主として7月16日までの講義で扱った内容。

欠席：原則としてこの試験を受験しないものは単位を得ることができない。
やむを得ない事情で欠席する場合は事前に担当者まで電子メールなどで連絡すること。

中間試験（期末試験）予告

持ち込み：本日配布した**持込用紙（A4版）**1枚のみ持ち込み可。この用紙は試験後**回収**する。

書籍・ノート・パーソナルコンピュータ・スマートフォン・スーパーコンピュータ・狼煙を見るための双眼鏡・数学の得意な友人など、指定用紙以外は持ち込み不可。

中間試験（期末試験）予告

返却： 答えは7月23日（火曜日）の講義までに返却する。
その際、期末試験用の持込用紙を配布する。

成績評価の方法

- ▶ 期末試験（8月1日）の得点（80点満点）と演習の得点（20点満点）の和を評価の基本点とする。
- ▶ 合格者平均点を80点とするために、提出課題および中間試験の評価を用いて調整を行うことがある。課題の得点と中間試験の得点は同一ウェイトとする。
- ▶ 成績評価は、提出課題・中間試験答案・期末試験答案に記述されたもののみを材料とする。

中間試験の目的

- ▶ 期末試験の予行演習.
- ▶ 受講者の動向調査.
- ▶ 期末試験で「失敗」した人への救済処置.

試験に関する注意

- ▶ 計算用紙は配布しない。解答用紙の裏面などを利用すること。
- ▶ 記号や用語は原則として講義や問題で用いたものを使うこと。どうしてもそれ以外のものを使いたいときは、そのことを明示すること。